

第6回 旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮設計活用等検討委員会

日時 平成29年2月9日（木）

14時00分～

会場 札幌市役所本庁舎地下2階
1号会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 展示及び内部サインについて（資料-3）
- 3 管理運営の詳細について（資料-4）
- 4 地域住民説明会の開催について（資料-5）
- 5 閉 会

<配布資料>

- ・ 資料-1：委員名簿
- ・ 資料-2：座席表
- ・ 資料-3：展示及び内部サイン検討案
- ・ 資料-4：管理運営の詳細について
- ・ 資料-5：地域住民説明会の開催案

（参考資料-1）：札幌市内の貸し室情報

（参考資料-2）：地域住民説明会（旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮の活用を考える会）案内チラシ

（参考資料-3）：活用イメージ資料

旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮設計活用等検討委員会

委員名簿

(委員長・副委員長以下外部委員五十音順・敬称略)

氏名	分野	所属等	備考
◎委員長 小澤 丈夫	空間計画	北海道大学大学院工学研究院 教授 文化財保護審議会委員	
○副委員長 平井 卓郎	木造建築構造	北海道大学名誉教授	
池ノ上 真一	歴史的建造物活用	北海道教育大学函館校国際地域学科 准教授	
角 幸博	文化財建造物	北海道大学名誉教授 文化財保護審議会委員	
川上 佳津仁	行政	札幌市市民文化局文化部長	

(オブザーバー)

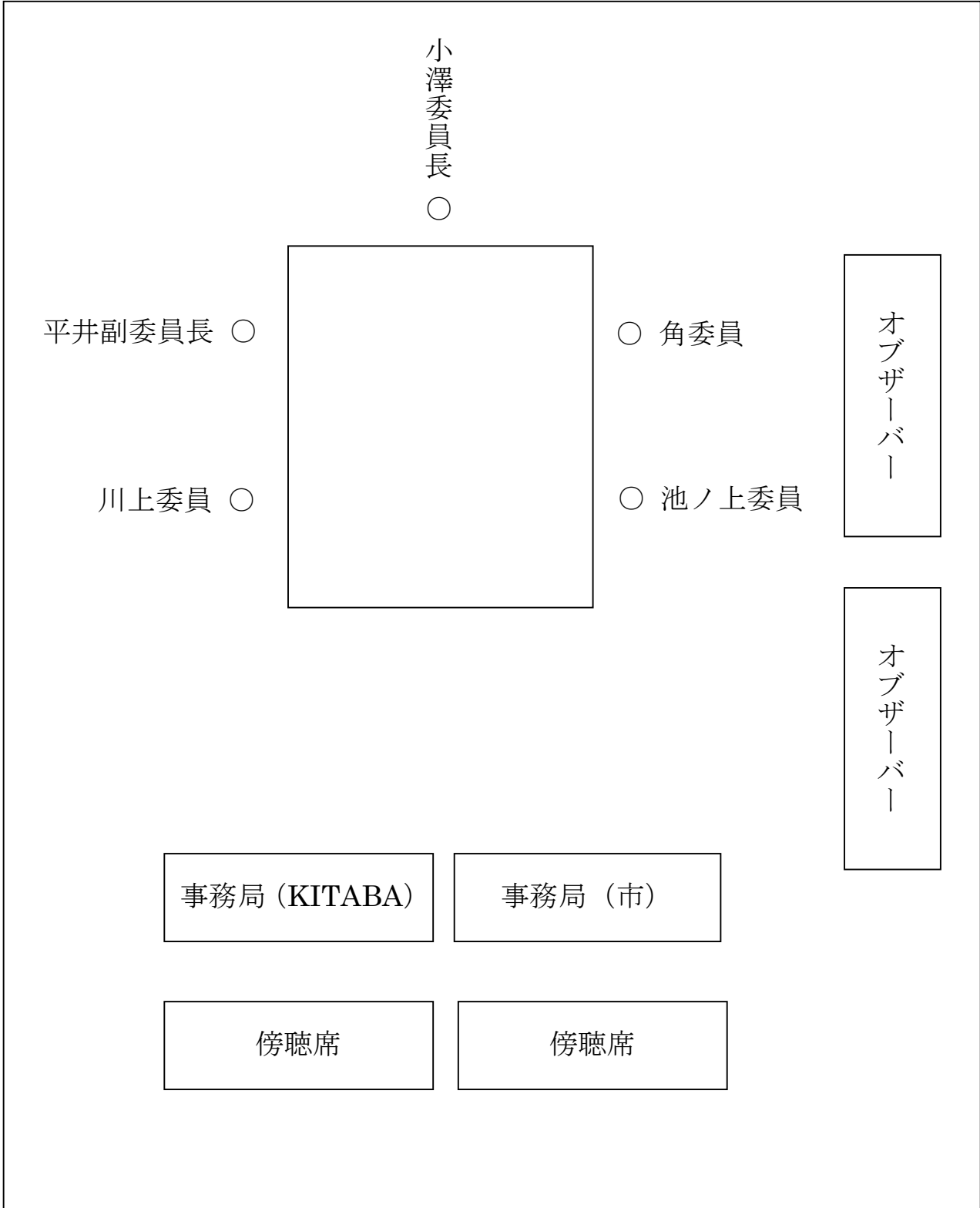
所属等	備考
北海道教育庁 生涯学習推進局文化財・博物館課文化財保護グループ	
北電総合設計株式会社	
ムトウ建設工業株式会社	
株式会社ディージェーワールド	
札幌市都市局建築部建築工事課	
札幌市中央区土木部維持管理課	

(事務局)

所属等	備考
札幌市市民文化局文化部文化財課	
株式会社K I T A B A	

旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮設計活用等検討委員会

座席表



旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮 第6回検討委員会 展示及びサイン計画検討資料

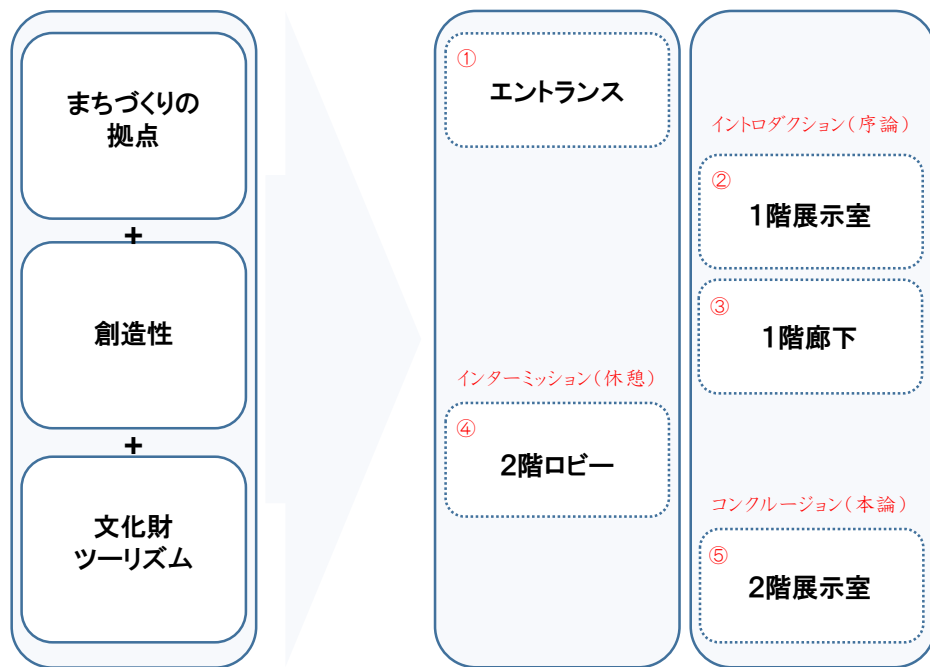


2017/2/9

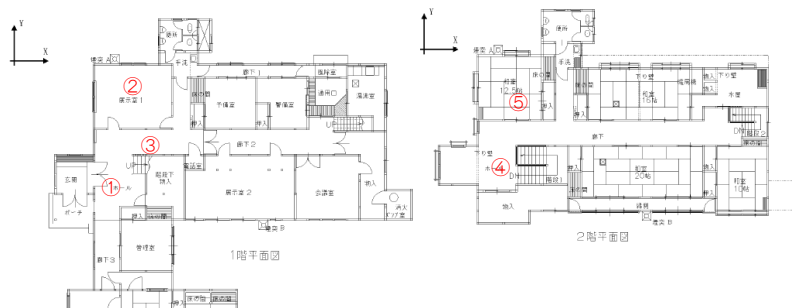
展示及び内部サインの前提となる考え方

展示・サイン構成案の検討

市民が誇り愛着を持って守り育てる歴史文化観光のまちづくり資源



インフォメーション(案内) エデュケーション(教育)



目次

1. 展示・サインの計画概要	
(1) 展示・サイン検討概要	… 1
展示・サイン検討場所	… 2
2. 各展示場所の具体的な展示・サイン場所別イメージ詳細	
(1) 1階	展示・サインの計画概要 … 3
エントランス	… 4
展示室	
廊下	
(2) 2階	展示・サインの計画概要 … 5
ホール	… 6
展示室	
3. 各種展示用機材	… 7

1. 展示・サインの計画概要

(1) 展示・サイン検討概要

A. 施設内インフォメーション

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 館内施設マップ | 施設情報 利用規約 |
| 2. 年間スケジュール | |
| 3. 開館時間/休館日 | |
| 4. 貸室情報 | 利用規約 |
| 5. 予約スケジュール | 当日・週間・月間 |
| 6. 札幌市の取り組み | 歴史的建造物保存・活用 |
| 7. カフェスペース | 総合案内 |
| 8. イベント情報 | |
| 9. メニュー | |
| 10. 外国人利用者 | 英語変換表示対応
他言語は要検討 |
| 11. その他施設内サイン | |

B. 旧三菱鋳業寮

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 旧三菱鋳業寮 | 沿革 |
| 2. 歴史的価値 | 所縁のある資料（レプリカ） |
| 3. 建築的価値 | |
| 4. 北海道の開拓 | 三菱鋳業と産業発展 |
| 5. 施設の内外観 | 模型 |

C. 旧永山武四郎邸

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 永山武四郎 | 実像 沿革 |
| 2. 旧永山武四郎邸 | 歴史的価値 |
| 3. 建築的価値 | |
| 4. 北海道の開拓 | 屯田兵と永山武四郎 |
| 5. 施設の内外観 | 模型 |



1. 展示・サインの計画概要

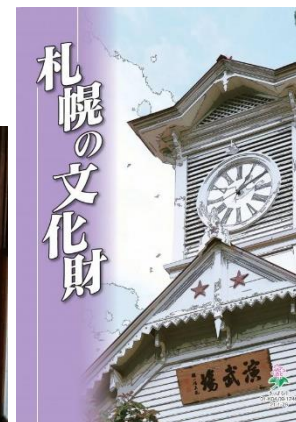
(1) 展示・サイン検討概要

D. 苗穂・北3条界限及び札幌市内 歴史及び建造物

1. 旧三菱鉱業寮と旧永山邸との関わり
2. 札幌市発展のために担ってきた苗穂・北3条界限の役割
3. 関連資料本 展示用資料
4. 歴史的建築 展示用資料
5. 洋風建築 モダンな造作物紹介
6. 札幌の文化財 歴史的資産

E. 札幌市民・札幌を訪れた方々が作る未来へつなぐ歴史

1. 施設ご観覧の皆様
2. 貸室利用風景
3. 公園活用の様子
4. 結婚記念写真
5. 未来の自分へ

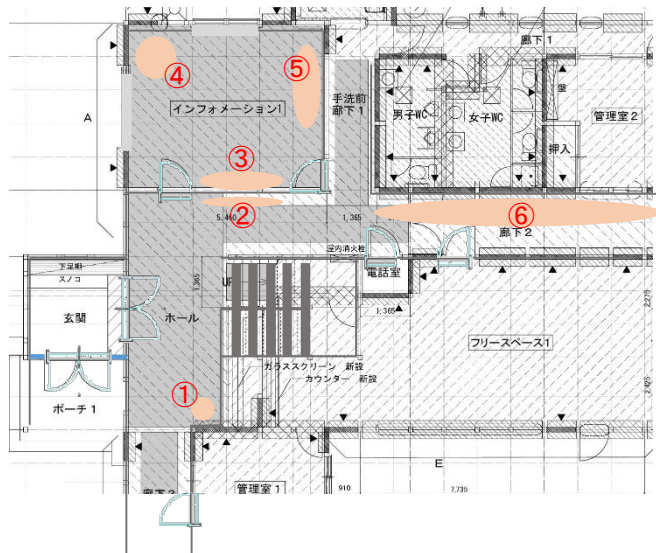


2. 展示・サインの計画概要

(1) 1階展示・サイン検討場所



過去の委員会方針を引用



※ 旧永山武四郎邸

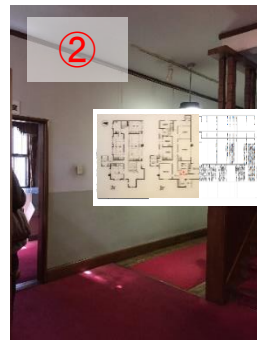
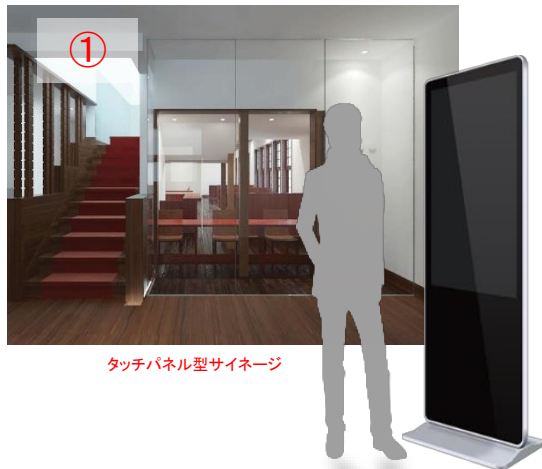
	テーマ	サイン	展示コンテンツ/資料	カテゴリ	
1階	① 施設内の基本的なインフォメーション及び札幌市の歴史的建造物保存・活用に対する想いと拠点づくり	タッチ型サイネージ (大)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムボード ・館内マップ (永山邸と三菱鉱業寮の区別) ・歴史的建造物保存・活用 ・貸室情報 ・カフェスペース情報 	A	
	② 旧三菱鉱業寮	パネル展示	<ul style="list-style-type: none"> ・三菱鉱業の沿革 ・歴史的価値 建築的価値 	B	
	③ 三菱鉱業と産業発展	パネル展示	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の開拓 三菱鉱業の産業発展 	B	
	④ 旧三菱鉱業寮と旧永山武四郎邸	意匠ケース	<ul style="list-style-type: none"> ・旧永山武四郎邸 施設模型 	B,C	
		タッチ型サイネージ (小)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧永山武四郎邸 概要 ・旧三菱鉱業寮 概要 ・歴史的価値 建築的価値 ・札幌の文化財 歴史的資産 	B,C,D	
	⑤ 三菱鉱業と産業の発展	意匠ケース	<ul style="list-style-type: none"> ・所縁のある資料 (レプリカなど) 	B	
デジタルサイネージ		<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の開拓 三菱鉱業の産業発展 	B		
⑥ 苗穂・北3条界隈及び札幌市内の街並み	パネル展示	<ul style="list-style-type: none"> ・年代順 産業発展 札幌の街並み ・旧三菱鉱業寮と旧永山武四郎邸との関わり ・札幌市発展のために担ってきた苗穂・北3条界隈の役割 	D		
		デジタルサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌の産業のはじまり 風景 	D	
		デジタルサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌の街並み 風景 	D	
1階	※	永山武四郎	パネル展示 (設置場所 要検討)	<ul style="list-style-type: none"> ・実像と沿革 ・北海道の開拓 屯田兵 	C

【旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮の目指すべき施設像】

- 1) 北海道の開拓・産業発展の歴史を知り、新たな価値を学び・体感する場
- 2) 歴史的建物の保存活用を行う新たなマネジメントモデルの構築・実践
- 3) 市民が集い創成東地区における新たなまちづくりを育てる場

2. 各展示場所の具体的な展示・サイン場所別イメージ詳細

(1) 1階 エントランス 展示室 廊下

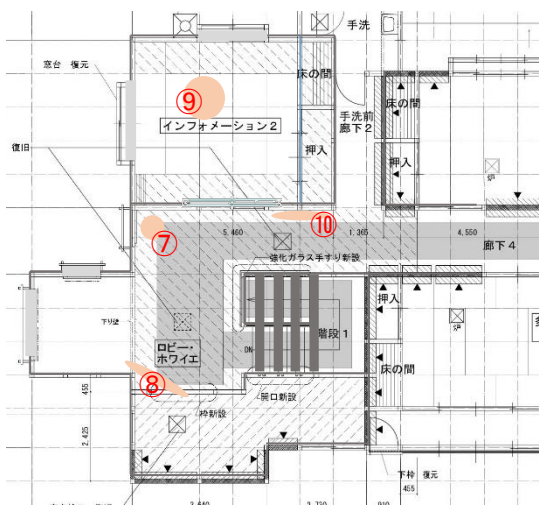


2. 展示・サインの計画概要

(1) 2階展示・サイン検討場所



過去の委員会方針を引用



2階

	テーマ	サイン	展示コンテンツ/資料	カテゴリ
2階	⑦ 施設内の基本的なインフォメーション及び札幌市の歴史的建造物保存・活用に対する想いと拠点づくり	タッチ型サイネージ (大)	<ul style="list-style-type: none"> 館内マップ (永山邸と三菱鉱業寮の区別) 歴史的建造物保存・活用の意味 貸室情報 1階カフェ情報 	A
	⑧ 洋風建築	パネル展示	<ul style="list-style-type: none"> くつろぎの空間 【家具・調度品】 洋風建築 モダンな造作物紹介 	B,C D
		タブレット型サイネージ	<ul style="list-style-type: none"> くつろぎの空間 【家具・調度品】 ①④⑤⑥⑩の閲覧 	B,C A,B,C,D,E
	⑨ 空間	書籍	<ul style="list-style-type: none"> ②③④⑤⑥⑧の関連書籍 	B,C,D,E
⑩ 活用を続けるためのインフォメーション		パネル展示	<ul style="list-style-type: none"> 写真などの施設利用の展示 展示品募集の案内 	E
		デジタルサイネージ	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用のイメージ映像 	E

<活用の視点>

1. 北海道開拓における永山武四郎の業績、その人の歴史、時代背景を伝える
2. 北海道の産業発展と三菱鉱業の関わり、企業のクラブハウスとしての記憶を伝える
3. 建物が建つ場所が「札幌の産業のはじまりの地」であるというまちの歴史を伝える

・現状の展示室には情報量が多く偏りもある。また明確なテーマ・流れがつかみにくい (エントランス横の詳細の年表、永山武四郎の人としての紹介、三菱鉱業寮・まちの歴史の不足、めぐってみたいのでできない日記・本など)
→「創建時」「クラブハウス時代」の2つの価値をもとにテーマを設定し編集し直す

2. 各展示場所の具体的な展示・サイン場所別イメージ詳細

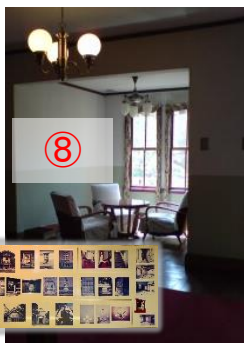
(2) 2階 展示室 廊下



⑦



タッチパネル型サイネージ



⑧

パネル展示



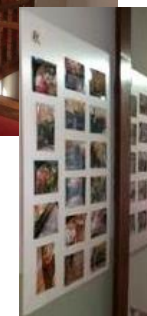
⑨

タブレット型サイネージ



⑩

パネル展示

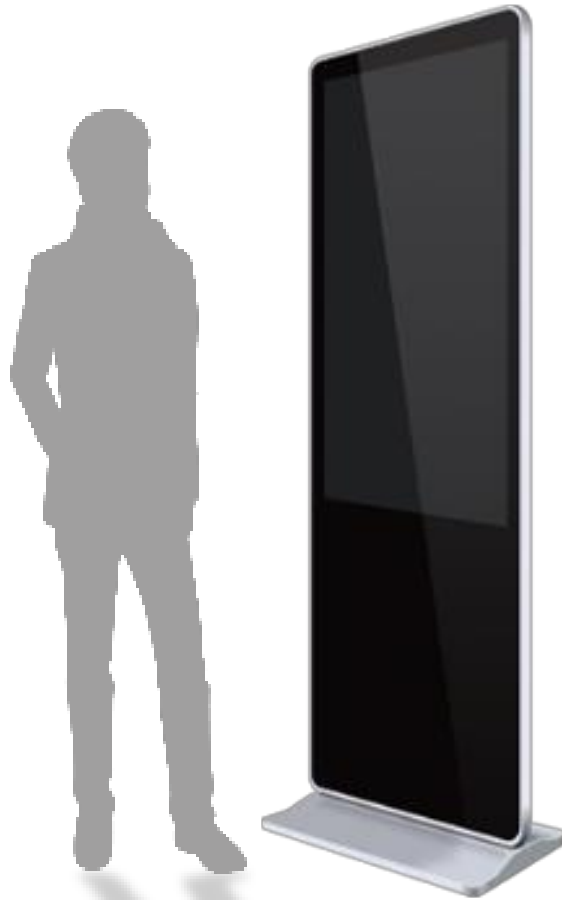


写真などの貼り換えが可能なボードを設置

3. 各種展示用機材

【タッチ型サイネージ（大）】

タッチパネル式で、複数のコンテンツの中から興味のあるコンテンツだけを表示させることが可能



【デジタルサイネージ（大）】

テーマに沿ったコンテンツを大きなディスプレイで表示



【タッチ型サイネージ（小）】

タッチパネル式で、複数のコンテンツの中から興味のあるコンテンツだけを表示させることが可能



【タブレット型サイネージ】

タブレット型で、複数のコンテンツを手元でゆっくり閲覧可能



1 貸室の貸出単位について

- ・1時間単位、午前・午後・夜間の3区分、1日単位、の3パターンの料金区分を設定する。試算としては時間単位の場合：和室A700円、和室B1,000円、和室C500円、3区分の場合：時間×単価×1割引、日単位の場合：時間×単価×2割引とする。
- ・近隣の行政・民間施設の貸室の利用形態・料金を参考とする。（参考資料1）

2 開館時間は9時から22時までとする。

- ・カフェレストランについては9-22の中で周辺環境の状況を鑑みながら弾力的に営業する。

3 撮影料を導入することについて

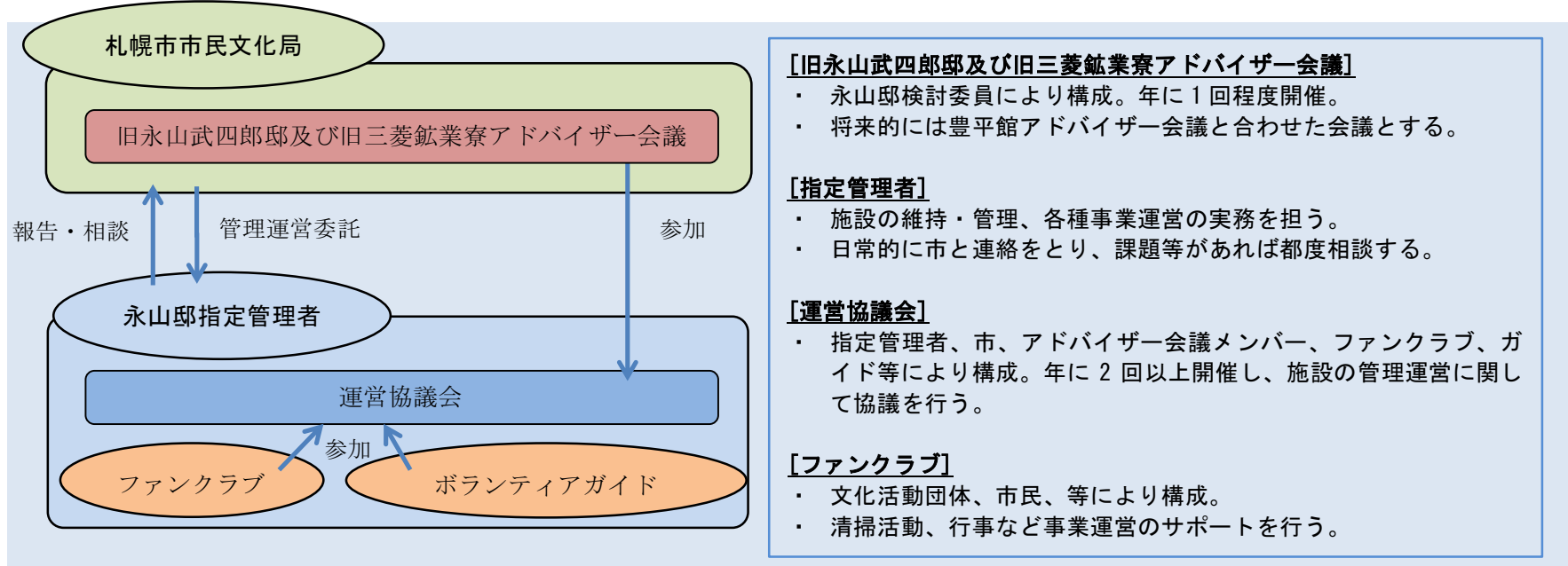
- ・永山邸は占有不可とし、観覧を常時できるという条件下において撮影及びイベント等を行うこととする。
- ・撮影料については、都市公園条例で定めている「1日につき映画31,000円、テレビ15,000円、写真1,500円」を参考に検討する。

4 ソフト事業について

- ・講座、ワークショップ、会議、会食、お茶会、演奏会、撮影会、お花、週末マーケットなどのほか、公園と一体となった取り組み。

5 アドバイザー会議の位置付けについて

- ・指定管理者、市担当者の交代があっても、当事業のコンセプトが損なわれることなく適切な保全・活用が継続的に行われるようにすることを目的とする。



地域住民意見交換会の開催（案）

1 開催目的

旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮といった文化財において、リニューアルオープン後に、地域住民や市民が気軽に集い、この施設を育て、創成東地区の新たなまちづくり活動が生まれていくことを期待し、事業進捗の報告と、活用に向けた意見交換会を行ない、地域住民・市民と、本施設との関係づくりの素地をつくることを目的として開催する。

※次年度も2回程度開催を予定

2 開催日程・場所

日時：平成 29 年 2 月 25 日（土）

1 回目：11：30～12：30

2 回目：13：00～14：00

※前半 30 分説明、後半 30 分意見交換。2 回とも同じ内容で実施。

場所：永山邸記念公園内（公園内に設営したテントで開催・ストーブ設置）

※公園ワークショップと同時開催

3 募集方法

- ・ 公園ワークショップ参加者へのご案内（土木部さんと調整）
- ・ まちづくりセンターを通して町内会等へのご案内
- ・ 近隣居住者への回覧板による周知
- ・ 地域の活動団体等へのご案内
- ・ 周辺主要施設（保育園、ファクトリーなど）
- ・ 札幌市 HP による広報 など

4 内容（案）

① 事業概要（進捗状況・今後のスケジュール）および改修内容・活用方針の報告

方向性について基本計画概要版を基に、現状・スケジュールについて委員会資料を基に説明し、その後以下について具体的に説明する。

ア 指定管理者制度を導入する。

- ・ 「経費の節減」と「市民サービスの向上」
- ・ 貸室業務や施設及び公園内での使用許可などの管理権限を委任することができるため弾力的、一体的な運営が可能。
- ・ スケジュールの紹介

イ 入館料は無料とする。

- ・地域に根差した施設としてさらに発展させていく必要があると考えている。
- ・創成東地区における拠点の一つとなり得るべく、地区全体の歴史や見どころの情報提供を行うため、気軽に立ち寄れるようにする。
- ・カフェレストランを設置し、地域の方々を中心に、公園利用、貸室利用などをされた方々に何度も利用していただけるようにする。

ウ 貸室は有料とする。時間単位とする。

- ・場所を占有し様々な行事に使っていただけるようにする。

エ 開館時間は9時から22時までとする。

- ・周辺環境への影響を検証し、配慮を行う。
- ・いきもの、植物への影響
- ・防犯上の課題に対する環境改善

② 展示計画検討案の紹介

③ 活用に向けた意見交換

- ・①、②の説明に対する感想や質問・意見
- ・リニューアルオープン後、どのように使ってみたいかなどについて、イメージパネル（別紙）を参考にしながら、自由にご意見をもらう。

※発言者が偏らないようにしつつ、全員で意見を共有することができるよう、①②の説明を聞きながら各自のご意見等をポストイットに記入してもらい（説明後も多少記入時間取る）、それをもとに、全体で参加者全員の意見等を確認しながら意見交換を行う。

5 その他

- ・公園ワークショップ（雪遊び。10：00～14：00 で実施。）と同時開催とし、公園利用者、子連れで来た親などにも参加してもらえるよう配慮。
- ・ワークショップの合間に、暖を取れるよう、温かい飲み物と軽食を用意。
- ・テント内に、永山邸・三菱鉱業寮の紹介パネル、説明用パネル（事業概要、展示計画、活用イメージ）を掲示して、時間内は自由に見ることができるようにする。